

# 海洋教育パイオニアスクールプログラム「海とつながる 2019」 4年生 塩浜ふるさと防災科「船上学習」



## ～海上から見た塩浜地域沿岸 と海を実体験

本校では、ふるさと塩浜の歴史や自然環境に触れて理解を深めたり、自然災害発生を想定し、それに備えて地域の方々と協力しながら自ら考え自ら進んで活動したりするための学習として「塩浜ふるさと防災科」をカリキュラムに位置付けている。その一環として、4年生が漁船に乗り、東京湾で船上学習を行っている。

9月19日に、4年生は船上学習に行ってきました。4年生は、塩浜ふるさと防災科で海や水辺の生き物について学習を進めています。1学期は、鳥獣保護区へ見学に行ったり、グリーンスクールで行った大町の生き物に触れたりしてきました。今回の船上学習では、妙典にある江戸川の船着き場から東京湾に出て、塩浜地域やその周辺の沿岸を見るという体験をすることができました。

当日はとても天気がよく、波も穏やかでした。朝早かった子どもたちですが、船に乗り、動き出すと「わー！」という大きな歓声が上がりました。川からは東西線の車庫や市川航路が見えました。海に出ると、行徳港やのりの養殖所も見え、漁船もたくさん見られました。空気が澄んでいたので、遠くには東京スカイツリーや富士山も見えました。そして、ディズニーシーを海から見るという、貴重な体験もできました。学習後の子どもたちのふり返りの中にも、「こんなに色々なものが見られると思っていなかった」「川と海が本当につながっていることを体験できた」などという感想がたくさんありました。

今回は生き物に触れることはできませんでしたが、『水、海』を違った視点から感じる事ができたと思います。



▲漁船に乗り込む



▲船上学習の様子



▼ディズニーランド



▼東京スカイツリー

